

むらの話題

地域的话题を
お待ちしております

■総務課・広報係
☎029-885-0340 (内) 205



美浦村元気づ子育成サポーターが 県社会福祉協議会会長表彰



美浦村元気づ子育成サポーターが、第70回茨城県社会福祉大会において、茨城県社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。

平成16年に設立された美浦村元気づ子育成サポーターは、現在23名のメンバーで活動しており、長年、村内3つの小学校での放課後の居場所づくり「子どもの遊び場」を中心に、いろいろなイベントでむかし遊びや工作を教えています。その他にも、みほちゃん広場、低学年の総合授業、学校のイベント、村内のまつり、美浦村子ども会育成連合会の子どもまつり等、ボランティアとして協力をしています。

サポーターの皆さん、この度は受賞おめでとうございます。

文化財保護活動で茨城県教育委員会表彰



多年にわたり、美浦村文化財保護審議会の委員としてご活躍されている茂呂典正さんが、地域文化財の保護に多大な貢献があったとして、茨城県教育委員会から表彰されました。

茂呂さんは平成17年4月に美浦村文化財保護審議会委員に就任し、平成27年4月からは会長に就任。平成30年度には『信太入子ノ台遺跡出土蔵骨器』を県指定、『絹本着色近藤利勝像』を村指定とするなど、新たな文化財を指定することにご尽力されました。これまでのご活躍に感謝するとともに、今後も村の文化財の保護のため、ご活躍を期待しております。



みほ文芸

正調俚語 日和吟社 折句「ころ・な・〇」(病句禁)

小雪ちらつく露天の湯気に和む会話と火照る肌

心温もる老老介護仲も睦まじ向かい膳

凍る寒さのロンドン閉鎖悩む世界のウイルス禍

子供育てて六十過ぎて永い見守り今二人

今年こそはと朗報願い成田詣る母心

心折れそな老後のパートなけりや暮しが立ち行かぬ

心静かに論語を読んで永き歴史を振り返る

小型ながらもロケット探査なんと立派なはやぶさ2

心正せば論ずる事も無くて世界に春がくる

心うばわれロケットンロール投げたテープがいとおいしい

こんな時こそ狼狽するな萎える気持を前向きに

これは好物老夫の笑顔鍋の肴にご満悦

今度行こうよロンドンパリへ何度言ったら叶うかな

こんなわびしい路肩のすみになぜか小花がひっそりと

後期高齢ロマンス話名残り惜しそな別れ際

恋の想い出口マンを語り和む二人のお正月

今年にゃ一人でローカル線で和む癒しの旅したい

これぞ名曲ロザリオ胸に嘆く被爆者救う歌

今年初夢ロケット発射ナイアガラ滝ひとつ飛び

今年コロナで労苦をかけたナース芳う尊敬す

紅茶沸かしてロソク灯しナツツクッキータイム

二月の俳句 (題 当季雑詠)

竹林に如月の風響き合ふ

蔵の町幹太太と冬木立

ウイズコロナ桜遠しと妻のいう

棟上げのクレインの先に春近し

立春やリモート父と吾子笑顔

風花が舞い故郷の雪按ず

ひたすらに草とる指に初音かな

古筆筒母の匂ひの春着かな

あちこちで欠伸の連鎖春隣

二ヶ月や五体に沁みる寒暖差

忙しなくメジロ啄む冬椿

早春の陽に満ちたりし数千歩



石戸律華

篠原美千代

沼壽朋香

関根秀子

増尾青蓮

高橋一步

井戸賀蘇道

小藪江久美

飯塚筑風

門脇悠美

山岸錦洋

小池きよし

上野八千代

山崎泰弘

長谷川悦子

伊藤葉子

山岡亜子

山崎笑子

酒川夢花

塚本夏雲

木村幸子

(五十音順)

青野安佐子

石毛恵美子

市川紀行

海道民子

木澤はしめ

小林美佐恵

高柳幸子

田島早苗

中島輝子

長田敏笑

増尾尚子

松本秀子